

# 糸南地区振興協議会 まちづくり通信 Vol.30

発行日：令和4年1月1日

## 「神山川歩道橋」が完成しました

田中・神山地区と赤岩杉ノ沢地区防災集団移転団地を結ぶ、待望の「神山川歩道橋」が完成し12月2日（木）、開通式が行われました。式では菅原茂市長が「歩道橋の開通により移動距離が大幅に短縮され、利便性が向上するとともに赤岩杉ノ沢地区と田中・神山地区の交流がこれまで以上に活発となり地域の活性化へと繋がることを期待します。」と挨拶を述べ、テープカットを行い、開通を祝いました。

歩道橋の橋梁は橋長130.4mで、このうち神山川を渡河する部分が61.6m、階段部分が68.8m。幅員は3.8m。復興交付金により令和元年度に着工し、総事業費は約5.1億円。



これまで地区説明会を開催し、歩道橋の設置箇所・構造などについて地域の意見を踏まえ設計を進めてきた事業で、歩道橋の名称は今年10月13日の地区説明会で決定しました。

建設促進の署名活動等を糸南地区振興協議会と進めてきた新中央商店会の赤間前会長に伺ったところ「橋の整備は、平成9年に市道田中百目木線（気仙沼高等学校付近）の幅員拡張の署名活動を行った頃から構想にあったもので、当初は田中前と松岩を結ぶ車道を整備して欲しいという思いで進めたものが、用地買収や市の財政状況を鑑みて車道は難しいとの判断で車道から歩道に変更になり、気持ちは複雑だったが、供用開始となったものが地区住民に使いやすいものとなり良かった。」と話していました。

## 第1回西地区民生委員・児童委員と意見交換

糸南地区の自治会長と民生委員・児童委員の意見交換会を11月30日（火）、気仙沼中央公民館で開催し、19行政区のうち16行政区から会長や委員が出席しました。



意見交換会では、市社会福祉課長が来賓として出席し、民生委員制度の目的や活動状況のほか、相談者の個人情報や相談内容は守秘義務で守られていること。また、自治会に委員の推薦を依頼しているが、引き受け手が見つからない場合、人選や説明に職員と一緒に同行するので相談してほしいといった説明がありました。

また、懇談で民生児童委員から「委員が欠員になり困っていると自治会長から誘われやむなく引き受けた。」「何もわからず引き受けて、こんなに問題があったのかと思う事もあるが充実して活動している。」「仕事や家族の介護もあり厳しいが精一杯頑張っている。」といった意見がありました。

自治会長からは「民生委員の引受け手が見つからず困っている。負担軽減や安全確保の為に制度の改正や委員の増員はできないか。」「他市で導入している補助員制度を検討しては」といった要望があり、民生委員・児童委員の活動がより良くなるよう、意見交換会を継続することを確認しました。



### 西地区麻雀大会

(西地区社会福祉協議会主催)

11月28日(日)、南郷コミュニティセンターを会場に16名が4人1組となりローテーションで麻雀を楽しみました。



### 復興支援目白寄席イン気仙沼 (四反田区自治会後援)

四反田コミュニティセンターで11月21日(日)に、三味線を使った演芸や古典落語「権兵衛狸」「都々逸」が披露され、参加者20名が楽しみました。



### クリスマスプレゼント配布 (四反田区自治会)

11月18日(土)、小学生以下の子どもがいる四反田区内の14世帯に、サンタに扮した自治会女性部や役員がお菓子や図書カードを配りました。



### 芋煮会(漆原会老人クラブ)

漆原会員24名が佐々木会館(本郷1区)で、10月17日(日)に芋煮会を開催しました。芋煮の具材は自分の畑で作った大根・じゃがいもを持ち寄り調理。地域で気になっている話題を話すなど和やかな雰囲気での交流。



### 防災講習会(田中4区自治会)

11月14日(日)、田中4区自治会館にて57名が参加。危機管理課職員を講師に、局地的な大雨による河川増水・氾濫等の大雨災害から身を守る術や防災気象情報や災害情報等の入手方法を学びました。



### 防災倉庫設置

(九条1区自治会)

このほど11月下旬に「自治宝くじ助成事業・地域防災組織育成助成金」を活用して発電機、簡易テント、非常食等を収納できる防災倉庫を設置しました。夜間ライトも併設。



### 復興祈念・宮城岩手交流ペア大会(田中2区パークゴルフ愛好会)

11月28日(日)、気仙沼市パークゴルフ場にて田中2区パークゴルフ愛好会主催「復興祈念・宮城・岩手交流ペア大会」が開催されました。気仙沼市内をはじめ、宮城県からは仙台市、登米市、栗原市、また、岩手県からは奥州市、一関市などから合わせて47組・94人が参加。田中2区のパークゴルフ愛好者が、東日本大震災以後パークゴルフを通して親交を重ねてきたパークゴルフ愛好者を招き、さらなる親交を深めようと企画した大会です。二人一組でペアを組み、1打目・2打目からベストのボールを選択し、交互に打ってカップインを目指す方式。楽しみながらも、とても緊張感のある試合となりました。

今大会の運営する田中2区の小山氏は「マナーを守りながらプレーし、笑顔で交流する様子を見て、このような新しい交流の場が出来るととても良かったと思っています」と話していました。

発行：条南地区振興協議会

〒988-0053 気仙沼市田中前 4-8

気仙沼中央公民館条南分館内

☎ 080-9331-9748

✉ [jyounanshinkou@gmail.com](mailto:jyounanshinkou@gmail.com)



Twitterはこちらから



Facebookはこちらから

